

2023年8月28日

課題名：**糖尿病性ケトアシドーシス及び高血糖高浸透圧症候群に伴う
高ナトリウム血症の補正速度と神経予後について**

◆研究の目的と概要◆

成人における高ナトリウムを急激に補正することがどの程度脳に影響があるのかについてはあまり詳しくわかっていません。糖尿病性ケトアシドーシス及び高血糖高浸透圧症候群を発症した患者さんの中で高ナトリウム血症を合併した方のナトリウムの補正速度とその脳への影響について調べます。

◆対象となる患者さん◆

2014年4月から、2023年3月までの間に、糖尿病性ケトアシドーシスまたは高血糖高浸透圧症候群であると診断された方の中で入院時の血清ナトリウムが145 mEq/Lを超えていた方。

◆研究に使用される情報◆

年齢、性別、病名、身長、体重、GCS（意識レベルの評価指標）、退院時転帰、入院前ADL（日常生活動作）、既往歴、薬剤歴、血清ナトリウム、血糖値、輸液量

◆情報の研究利用開始日◆

2023年10月1日以降

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
集中治療科 研究責任者 鈴木 康大

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明